



青少年教育センター だより

〒857-0056 佐世保市平瀬町3番地1 Tel 22-0781

令和6年4月号 No.539号

新年度のご挨拶

所長 重村 誠一郎



今年度から青少年教育センター所長を務めさせていただきます重村誠一郎です。どうぞよろしくお願いいたします。

4月1日、私は着任早々すばらしい光景を目にしました。それは青少年教育センター（以下、センター）に来ていた子どもたちの笑顔です。指導員を囲み楽しそうに話す数名の男の子たちは、先日中学校を卒業したばかりの子どもを含むこれまでセンターに通った子どもたちでした。初対面の私にも笑顔そのままに気持ちのよい挨拶をしてくれ、私まで嬉しい気持ちになりました。おそらく彼らは何らかの理由でこのセンターを利用しながら成長し、今の笑顔を見せてくれていることと思います。その他にもセンター内の掲示板等には子どもたちからのたくさんの感謝の言葉が残されています。勤務初日から当センターの役割を象徴するような笑顔や言葉に出会えたことで、昨年度までの確かな成果を感じるとともに、さらなる充実を目指す決意を新たにしました。

さて、当センターは、悩みや課題を抱える児童生徒や保護者のために、〔教育相談〕、〔適応指導教室「あすなる教室」〕、〔補導業務〕、〔環境浄化活動〕の4つの業務を行っています。めまぐるしく変化し続け、未来を予測できないと言われる社会の中で、青少年の生活様式や保護者の考え方・価値観も大きく変容してきました。そのような中で、青少年や保護者を支援する機関には、彼らが抱える複雑化・多様化・困難化してきた課題に対して、迅速かつ適切に対応・支援をしていくことが強く求められています。

当センターも児童生徒の社会的自立や学校復帰をめざし、一人一人の課題に対して可能な限り迅速かつ丁寧に対応し、さらに伴走型で継続的に関わることで、一人でも多くの児童生徒や保護者の力になれるよう努力をしております。

〔教育相談〕について

来所、訪問、電話、メール、スクールソーシャルワーカー派遣による相談を行っております。特に、スクールソーシャルワーカー派遣事業につきましては、担当校を巡回するアウトリーチ型（訪問支援型）を積極的に採用し、令和5年度の相談実件数（人数）も1,200件を超え、令和4年度よりも減少しているものの、やはり急速な社会の変化に伴うように、教育と福祉の両面からの手厚い支援が求められていると実感しています。今後もアウトリーチ型相談体制を一層推進し、一人一人の児童生徒や保護者・学校の声に耳を傾け、それぞれの抱える困り感や課題と真摯に向き合い、児童生徒や保護者・学校に寄り添う支援をさらに充実してまいります。

〔適応指導教室「あすなる教室」〕について

学校や各関係機関・団体と密接に連携を図りながら、小集団における学習支援や「環境教育」「カヌー教室」「沢登り」「美術館見学」「着付け教室」「調理実習」など、多くの体験学習等を通して、学びに向かう力はもちろんのこと、ソーシャルスキル学習等を通してのコミュニケーション力等の向上を企図し、集団生活への適応や社会的自立に向けた支援を積極的に行っております。令和5年度の通級児童生徒数は176名になるなど大幅に増加しました。さらには、令和4年度に「サテライトあすなる教室」の開催回数・開催時間を共に拡充したことで、通級者数が延べ551名になるなど、児童生徒にとっての多様な学びの場を提供することができました。今

後も児童生徒にとって「安心して学べる場」や「心の居場所」を提供できるように、常に児童生徒ファーストの目線に立って、工夫改善を図ってまいります。

[補導業務]について

市内14地区の一般補導委員、各小中学校の補導担当職員の方々の献身的な活動に支えられ、令和5年度は、延べ1,485名の補導委員が市内を巡回し、地域の子どもたちの事件・事故・非行等の未然防止となる『愛のひと声』補導活動を行いました。今後も14地区補導委員連絡会の活動の充実と補導委員の行動連携・情報連携の強化に注力してまいります。

[環境浄化活動]について

青少年を有害な環境から守るための当センター補導員による各種店舗への立入調査や白ポストによる有害図書類等回収を定期的に行い、青少年を取り巻く環境の浄化に継続的に努めてまいります。

今年度も、複雑化、多様化、困難化する社会の中で、困り感や課題を抱える青少年や保護者を、一人でも多く支援できるよう、当センター職員一丸となって、全身全霊を込めて職務に邁進していく所存です。今後とも皆さまの当センター業務に対する多大なるご理解とご支援、ご協力を心よりお願い申し上げます、新年度のご挨拶とさせていただきます。

令和6年度もどうぞよろしくお願いいたします。

◇センター職員異動関係のお知らせ

令和6年度佐世保市職員人事異動により、下記の職員が退職・転出ならびに転入いたしました。退職・転出職員に対しましては、これまでご支援をいただき誠にありがとうございました。転入職員につきましては、今後ともよろしくお願いいたします。

【退職】

教育相談担当職員 宮原 龍美
教育相談担当職員 村川 勝彦
あすなる教室指導員 山本 幸子

(敬称略)

お世話になりました!

【転出】

所長 川口 貴晴 (佐世保市立中里中学校へ)
主査 若杉 卓朗 (佐世保市教育委員会学校保健課へ)



【転入】

所長 重村誠一郎 (佐世保市立港小学校より)
副主幹 近藤 省二 (佐世保市立三川内中学校より)
教育相談担当職員 迎 和人 (佐世保市立清水小学校より)
教育相談担当職員 高橋 正伸 (佐世保市立広田中学校より)
あすなる教室指導員 原口 祐子 (新規採用)



◇5月の地区別補導委員連絡協議会

開催日	地区
2日(木)	早岐、日宇、吉井・世知原(吉)、小佐々
7日(火)	相浦、福石、山澄、祇園、清水、大野、江迎・鹿町
13日(月)	光海、愛宕、中里

